



平成 28 年 4 月 18 日

各 位

本 社 所 在 地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号  
会 社 名 健康コーポレーション株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸 健  
コ ー ド 番 号 2928 札幌証券取引所アンビシヤス  
問 合 せ 先 取 締 役 香西 哲雄  
電 話 番 号 03-5337-1337  
U R L <http://www.kenkoucorp.co.jp/>

### 株式会社パスポートとの資本業務提携契約の締結及び それに伴う第三者割当増資の引受けによる子会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成28年4月18日開催の取締役会において、株式会社パスポート（東京証券取引所 JASDAQ スタンダード コード番号 7577、以下「パスポート」という。）との間で資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、同契約に基づく資本業務提携を「本提携」という。）を締結し、パスポートの実施する第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」という。）を引受けると及びパスポートの子会社化を決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本第三者割当増資については、平成28年5月26日開催予定のパスポート定時株主総会（以下「本定時株主総会」という。）において承認されること、及び公正取引委員会による承認が得られることを条件としております。

#### 記

#### 1. 本資本業務提携契約

##### 1. 資本業務提携の理由

当社グループは、「自己投資産業 No. 1」をグループビジョンとして掲げ、美容・健康関連事業、アパレル関連事業、住関連ライフスタイル事業、エンターテインメント事業を展開しており、なかでも、パーソナルトレーニングジム「RIZAP」を中心とした美容・健康関連事業が業績の牽引役となっておりますが、今後は別セグメントにおいても「RIZAP」のブランド力を活かした事業展開を促進してまいります。

特に、住関連ライフスタイル事業は、高機能やデザイン性に富む商品に満ちたライフスタイルを提供するという点で、「自己投資産業」を事業ドメインとする当社にとって、重要な事業領域の1つであります。当社は平成25年9月にデザイン雑貨の販売を手掛ける株式会社アイデアインターナショナル（以下、「アイデアインターナショナル」という。）、平成28年2月には、注文住宅やリフォームを手掛ける株式会社タツミプランニング（以下、「タツミプランニング」という。）を子会社化し、同事業の商材を拡充し、業容を拡大してまいりました。

当社グループ入りする以前のアイデアインターナショナルは平成25年6月期において売上高4,994百万円、当期純損失630百万円と業績が低迷しておりましたが、当社グループ入りした後に業績を回復させ、平成27年6月期には売上高5,970百万円、当期純利益103百万円と黒字転換し、当社の連結業績にも寄与しております。これは当社グループによる支援の下、構造改革に始まり、当社グループの強みである販売力を生かしたブランド認知向上に取り組んだ結果であります。また、アイデアインターナショナルの株主の皆様、アイデアインターナショナル及び当社グループをより良くご理解いただくために株主優待制度を導入し、当社グループの商品・サービスの取扱を開始しております。一方、既に株主優待制度を実施しておりました当社においても、新たにグループ入りしたアイデアインターナショナルを当社株主の皆様にご理解いただくため、アイデアインターナショナルの商品の取り扱いを開始いたしております。

その結果、イデアインターナショナルの時価総額は当社グループ入り前の平成25年9月19日終値時点の約411百万円に比べ、平成28年4月15日終値時点で約4,784百万円と11倍以上に増加し、株価は当社取得価額の417円（平成27年7月1日効力発生の1：2の株式分割調整後208.5円）に比べ、平成28年4月15日終値時点で786円と3.7倍以上になっていることから、イデアインターナショナルが当社グループ入りしたことは、株式市場において一定の評価をいただいていると判断しております。また、平成28年4月15日時点における当社が保有するイデアインターナショナル株式の含み益は、約2,055百万円、同様に当社が保有する上場子会社SDエンターテイメント株式会社株式の含み益は、約2,862百万円、当社が保有する上場子会社夢展望株式会社株式の含み益は、約1,723百万円となっております。

このような環境下において当社は、住関連ライフスタイル事業の業容を更に拡大すべく、新たな提携先の検討を重ねてまいりました。

一方、パスポートは、財務体質強化のための自己資本増強、並びに売上及び売上総利益の大幅向上を行うことの必要性にも対応できる資本業務提携先を探してまいりました。

当社は、同業態のイデアインターナショナルを再生した経験から、パスポート及び当社グループ各社間における商品のデザインや製造ノウハウの共有や、製造、物流におけるマスマリットの追求、パスポートが有する150を超える全国の店舗網を当社グループの新たな販路として最大限活用するなど、当社グループ各社とのシナジーを生み出し、パスポートの業績を回復させる事で、当社グループ及びパスポートの双方の企業価値向上を図ることができると考え、両社で協議を進めてまいりました。

パスポートは、昭和44年7月にインテリア雑貨を販売するチェーン店として設立され、駅ビルやショッピングセンターを中心にしたテナント出店で業容を拡大してまいりました。平成9年12月に日本証券業協会に店頭登録され、平成16年12月にジャスダック証券取引所に上場しております。現在は、直営店142店舗とフランチャイズ店14店舗を、全国に展開しております（平成28年2月末時点）。パスポートは、平成25年2月期から直営店売上高が急激に低下してきており、新店の売上高の不振と既存店売上高の低迷により、営業利益が大きく減少し始め、金融機関、仕入先、出店先からの信頼確保と新しい成長戦略への取組みに向けて、財務体質強化のために迅速に自己資本を増強することが喫緊の課題となっているとのことです。

今般、当社がパスポートの第三者割当増資を引き受けることで、パスポートにおいてブランドイメージを刷新するプロモーションへの投資資金を確保するとともに、自己資本の増強を図り財務体質を強化することで、金融機関や仕入先等、パスポートの取引先からの信頼を維持・強化していくことができるとの判断に至りました。

そのため、当社とパスポートは、平成28年4月18日付で本資本業務提携契約の締結を行うこと、及び本提携の一環としてパスポートの新株式9,730,000株を第三者割当増資の方法により、同年5月27日を払込期日として、当社が引き受けることに合意いたしました。

## 2. 資本業務提携の内容等

### (1) 資本業務提携の内容

当社及びパスポートは、平成28年4月18日付で、本資本業務提携契約を締結いたしました。本資本業務提携契約の概要は、以下のとおりです。

#### ア. 第三者割当増資

当社は、パスポートの実施する本第三者割当増資を引受ける。

#### イ. 業務提携

当社及びパスポートは、本資本業務提携契約において、①当社のマーケティング力やプロモーション力を活用した「売上向上の施策」や「ブランドイメージの刷新」、②イデアインターナショナルや他のアパレルブランドの商品デザインなどを活用した「品揃えの抜本的強化」、③商品製造や店舗開発などの情報共有化で、コストメリット発揮による「収益力強化」を目的としております。

上記基本方針のもと、両社は商品等の共同開発及び共同仕入、店舗開発情報の共有、広告宣伝・販促活動、人材の相互交流などでの各種施策について、協業を進め、お互いの企業価値の向上を目指してまいります。

なお、協業をスムーズに進める観点から、資本業務提携契約書において、当社の指定する1名を取締役として選任する旨の議案を平成28年5月26日開催予定の本定時株主総会に上程することを合意しております。

(2) 本第三者割当増資の引受けの内容

- ① 払 込 期 日 平成 28 年 5 月 27 日  
 ② 引 受 株 式 数 普通株式 9,730,000 株  
 ③ 払 込 金 額 1 株につき金 117 円  
 ④ 払 込 金 額 の 総 額 金 1,138,410,000 円

3. 資本業務提携の相手方の概要

① 名 称	株式会社パスポート		
② 所 在 地	東京都品川区西五反田 7 丁目 22 番 17 号		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 水野 純		
④ 事 業 内 容	インテリア小物雑貨及び生活雑貨の販売 フランチャイジーへの商品供給及び販売の指導や情報の提供		
⑤ 資 本 金	369,266 千円		
⑥ 設 立 年 月 日	昭和 44 年 7 月 1 日		
⑦ 大株主及び議決権比率 (平成 28 年 2 月 29 日現在)	株式会社パスポートライフ		25.12%
	水野 純		13.81%
	鈴木 忠光		2.44%
	株式会社みずほ銀行		1.19%
	水野 由美子		1.06%
	大竹 秀達		1.05%
	株式会社ダイゴ・クリエイト		0.99%
	久保田 勝美		0.86%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)		0.79%
	広瀬 薫		0.66%
⑧ 当社との関係等			
資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。		
人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。		
取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、取引関係はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
⑨ 最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決 算 期	平成 26 年 2 月期	平成 27 年 2 月期	平成 28 年 2 月期
純 資 産	1,490 百万円	646 百万円	475 百万円
総 資 産	6,045 百万円	5,599 百万円	4,955 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	295.08 円	127.90 円	94.06 円
売 上 高	12,766 百万円	11,284 百万円	10,934 百万円
営 業 利 益 (△ は 損 失)	△129 百万円	△335 百万円	91 百万円
経 常 利 益 (△ は 損 失)	△191 百万円	△408 百万円	59 百万円
当 期 純 利 益 (△ は 損 失)	△281 百万円	△814 百万円	△142 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (△ は 損 失)	△55.81 円	△161.25 円	△28.22 円
1 株 当 たり 配 当 金	7.00 円	5.00 円	—

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

① 異動前の所有株式数	一株（議決権の数：一個） （議決権所有割合：－％）
② 第三者割当増資の引受けによる取得株式数	9,730,000株（議決権の数：97,300個） （取得価額：1,138,410,000円）
③ 異動後の所有株式数	9,730,000株（議決権の数：97,300個） （議決権所有割合：65.83％）

#### 5. 資本業務提携の日程

平成28年4月18日 取締役会決議  
平成28年4月18日 本資本業務提携契約の締結

#### 6. 今後の見通し

本資本業務提携契約の締結及び本第三者割当増資の引受けに伴い、パスポートは、平成29年3月期の連結決算において当社の連結子会社となる予定です。

本件が当社の連結業績に与える影響については精査中であり、判明次第速やかに公表いたします。

## II. 子会社の異動

### 1. 異動の理由及び方法

当社は、平成28年5月27日に予定されている本第三者割当増資の払込により、パスポートの普通株式9,730,000株（本第三者割当増資後の発行済株式総数（15,000,000株）に対する割合64.87%、議決権割合65.83%、小数点以下第3位四捨五入）を取得し、同日付でパスポートは当社の子会社となる予定です。

詳細につきましては、上記「I. 1. 資本業務提携の理由」及び「I. 2. 資本業務提携の内容等」をご参照ください。

### 2. 異動する子会社の概要

新たに子会社となる会社 株式会社パスポート

同社の概要につきましては、上記「I. 3. 資本業務提携の相手方の概要」をご参照ください。

### 3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況については、上記「I. 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況」をご参照ください。

### 4. 日程

日程につきましては、上記「I. 5. 資本業務提携の日程」をご参照ください。

### 5. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、上記「I. 6. 今後の見通し」をご参照ください。

以上